



平成 30 年度 歴楽講座 第 3 回



下総中世城郭の謎

～下総千葉氏の城の変遷、高城氏と小金城の謎、他～

主催：手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会

戦国期の下総千葉氏の居城が、国の史跡にも指定された本佐倉城であったことは、よく知られています。しかし、戦国期まで本佐倉周辺には千葉氏の拠点はなく、千葉氏は当初現在の千葉市中心部を拠点にしました。元々の宗家を滅ぼした下総千葉氏は、本佐倉築城までは千葉市緑区の平山城を居城としたようですが、謎が多いです。

東葛では小金城が有名ですが、従来の高城氏が築いたという説も疑問が持たれています。そもそも高城氏は何者でしょうか。下総の中世城郭の歴史と謎に迫ります。



右：平山城跡の近くの平山お願い薬師
左：小金城跡 達磨口



日時 2018 年 7 月 22 日（日）12 時 45 分開場、13 時～15 時



場所 アミューゼ柏 会議室 B
柏市柏 6 丁目 2-22 ～柏駅東口より徒歩 10 分



講師 当会より



参加費 会員：100 円、一般：300 円（資料代込み）



その他 申込不要。会場近くの駐車場は有料です。




問い合わせ メール：info@matsugasaki-jo.net または
Tel. 090-3579-5185（森）

（平日のお問合せは 18 時以降にお願いいたします）

(C) 手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会

会誌「水辺の城」第 2 号
現 在 頒 布 中



第 2 号 水辺の城
一歩踏み出す、歴史と自然

神田神保町 六一書房でも販売